

産業が街の活力 埼玉県川口市



川口鋳物工業企業研究会、「たたら祭り」で鋳物作り体験を提供

川口鋳物工業企業研究会

会員数は44人で、30代〜40代が中心。会員数は減少傾向だが、朝倉明良代表幹事が、朝倉明良代表幹

川口市の産業界では、若手経営者同士の交流が活発だ。川口鋳物工業協同組合の若手経営者が集う川口鋳物工業企業研究会、川口機械工業協同組合の若手経営者が集う川口機械工業企業研究会は、いずれも53期を迎えるなど歴史が古く、月1〜2回活動し結束が固い。各会の代表幹事に活動内容を聞いた。



川口市長 岡村 幸四郎氏

市内中小企業のありのまま、急激な現状認識。市内中小企業のありのまま、急激な現状認識。市内中小企業のありのまま、急激な現状認識。

大消費地、東京に近い立地条件から「鋳物のまち」として栄えた埼玉県川口市。ヘッドタウンとして人気の街へと変化しながらも、鋳物業や植木業をはじめ、機械工業、木工工業など機械金属分野を中心に多様な中小企業が集積しており、全国有数の産業都市だ。今年5月に50期を迎えた岡村幸四郎市長に、産業振興について聞いた。

活動内容は勉強会や、他県の鋳物工場を見学する県外視察が中心。市の一大イベント「たたら祭り」で鋳物作り体験コーナーを提供し、市の伝統行事「初午(はつごま) 太鼓」へ参加するなど地域貢献にも熱心だ。

共同受注にも力を入れる。「付き合いがあがる工場に頼りたがりしている。川口に依頼があれば素材から加工、塗装まで完成できる」と胸を張る。「鋳物は素材材であり、製造業の土台。もっからな

26歳から45歳まで43人が集う。吉田照司代表幹事(「吉田製作所社長」)は「設立以来、毎月勉強会を開催しており、東日本大震災の直後に中止した以外は、一度も途絶えたことがない」と結束の強さを誇る。鋳物工業企業研究会と異なり、会員企業の業種が幅広いこともあり、経営についての勉強会が多いとか。9月には、夜行バスで岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市、南三陸町など被災地を訪れた。

周年ごとに記念事業を行っている。40周年の際には会員企業らが「そば機」を製作し、「たたら祭り」の出店に使っている。50周年にはホ

「互いの新年会に出席し仕事の話をしたりしている」(朝倉代表)、 「せっかく川口に来た仕事を、川口で受けられるように、若いころから工業界でつながっていききたい」(吉田代表)と、結束力で激動の時代を乗り越える構えだ。

「最後の一語。今年、川口市は五輪のシンボルたる

日本の製造業を支える

川口鋳物の聖火台を要望

へ負担が増えるなど、全体では、また景気の好循環が実感できていません。現在注力している産業振興施策は、「川口市産業振興指針実施計画」を策定し、各種産業関連施策を進めているところ。今年度は、地域社会への貢献活動を行う事業者を認定する「川口市地域貢献事業者認定事業」や、市内中小企業の海外展開を支援するセミナーを実施しました。また、川口市をPRする取り組みとして、「もりのつくりパンフレット」を作成し、市内産業や事業所の優れた技術・製品を広く知らしめて、産業の活性化と市内企業の販路拡大につなげます。市内の産業団体などの協力を得ながら、商談会や展示会などで活用していきたいと考えています。1964年東京五輪のシンボルたる聖火台について。聖火台は、川口鋳物を代表する作品であり、保存していたかったという要望も踏まえ、この街の活力となつてほしい。この自治体でやれることは限られていますが、「産業界の振興なくして、まちの前進なし」の理念のもと、産業界のみならず、できることに取り組み、支援してまいります。



川口機械工業企業研究会、勉強会の様子

「互いの新年会に出席し仕事の話をしたりしている」(朝倉代表)、 「せっかく川口に来た仕事を、川口で受けられるように、若いころから工業界でつながっていききたい」(吉田代表)と、結束力で激動の時代を乗り越える構えだ。

川口の市内企業を応援します

当会社では、地場産業の振興と地域経済発展のため、市内企業・地場産品の紹介など川口の産業の情報を発信するとともに、展示会出展及び特許出願審査請求に対する助成金、新製品開発振興に対する奨励金制度や商談会の開催、取引の斡旋なども行っております。

公益財団法人 **川口産業振興公社**

〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-18 埼玉県産業技術総合センター 7階
TEL048-263-1110 FAX048-262-8882

<http://www.kawaguchi-net.or.jp>

支えるテクノロジー。

Tomorrow's Technology, Today.
Kawakin Holdings Group

株式会社 川金ホールディングス
株式会社 川金コアテック
株式会社 川金テクノソリューション
株式会社 川口金属工業
株式会社 川口金属加工
株式会社 松田製作所
光陽精機株式会社
株式会社 林口ストワックス工業
株式会社 ノナガセ

川金ホールディングスグループ
TEL:048-259-1111 www.Kawakinhd.co.jp

伝統の技 最新の技

めっきの匠が問題解決! 各種試作品1個から。 SHINKOSYA カスタムラインに環境対応型 3価クロムめっき導入!

めっきの可能性をあらゆる素材・産業へ。

<http://www.shinkosya.co.jp>

株式会社 真工社
本社工場 〒335-0032 埼玉県戸田市美女木東2-2-6
本社工場 〒340-0121 埼玉県草市市上野我2106-17
大宮工場 〒331-0611 埼玉県さいたま市北区吉野町2-285-7

TEL:048-421-9833 FAX:048-421-9009 E-MAIL:info@shinkosya.co.jp
TEL:0480-48-2092 FAX:0480-48-2099
TEL:048-661-6100 FAX:048-661-6107

住工共生 住環境を創ります。

首都高速インターに近く、異業種の工場が共存し多種・多様な製品製造および加工技術などを持っている企業で構成しております。「住工共生の都市型工業団地」として地域の皆様とともにしっかりと「もの」「人」を創り続けていき、市内唯一の「工業専用地域」として環境保全にも力を注いでまいります。

川口新郷工業団地協同組合
理事長 石川 義明

〒334-0076 埼玉県川口市本蓮4-3-38 TEL:048-285-1766 FAX:048-283-2802
<http://www.shingou.or.jp> E-mail info@shingou.or.jp

Gas One ENE-FARM

(燃料電池ユニット+貯湯ユニット)で、地球にやさしい家族、誕生。

地球の未来のために、大きな関心を集めている、家庭でのエコ。ガスワン(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」)は、環境へのやさしさと省エネをテーマに実現した、魅力あふれるエネルギーシステムです。宇宙開発から実用化された燃料電池とLPガスを組み合わせ、あなたのご家庭で効率よく電気と熱(お湯)をつくり、CO₂(二酸化炭素)の排出量を約30%も削減します。さあ、はじめませんか。未来の地球にも、家族にも、やさしい暮らし。

株式会社サイサン www.saisan.co.jp 0120-41-3130

本社:さいたま市大宮区本町1-11-5 TEL:048-641-6611
東京本部:東京都港区新橋2-1-1 TEL:03-3539-9130
E-MAIL:service@saisan.co.jp URL:http://www.saisan.co.jp

ネットワーク:埼玉・東京・神奈川・千葉・栃木・茨城・群馬・長野・静岡・愛知・三重・山梨・新潟・福島・宮城